

📄 くらしのサポーター向け活動情報のご案内

Ⅲ くらしのサポーター交流コーナー



くらしのサポーターコラム欄

★ 太陽暦は経費削減のため ★

勤め人には2月はなんとなく得た感じのする月だ。28日しかないと3日も労働日が少ない。妻から貰った月ぎめの昼食費が浮いて、自販機の缶コーヒがちょっと多く楽しめるからだ。

江戸時代まで暦は太陰暦だったが、太陽暦を明治政府は導入した。というのは、明治からいわゆるお役人が出来て、役人を月給制にしたのだ。太陰暦では、閏月が出てくるので、端数を幾年かには調節しなければならない。1年間に13回の月給を政府は支払わなければならないときもある。

これでは無駄な出費が増えると政府は太陽暦の導入に踏み切ったとか、真偽は別として面白い話だ。今でも中国や東南アジアでは太陰暦の国もあり、農作業には重宝だといわれている。

くらしのサポーター 三原茂

雄



担当者よりお知らせ

たくさんの活動の記録、ご意見・ご感想、本当にありがとうございました。全ての活動の記録が紙面でご紹介できないことが残念です。

感想の中にくらしのサポーターの活動は「家族に口コミで伝えるだけでいいから安心した。」とありました。そんな小さな消費者ネットワークもあれば、消費者団体に入って、より大きなネットワークを拓けている方もいらっしゃると思います。ネットワーク自体は、目に見えるものではありませんが、こういったくらしのサポーターの活動の記録により、様々な消費者ネットワークが浮かび上がったような気がいたします。2007くらしのサポーターとしても、引き続きよろしくお願いいたします。